

STYLES with movie

2024

技術職ってなんだろう？

自動車、飛行機、電車、自転車、家、ガス、水道、電気、トイレ、スマートフォン、パソコン、ゲーム、ペットボトル、プラスチック、金属、食べるもの、飲むもの、衣服。

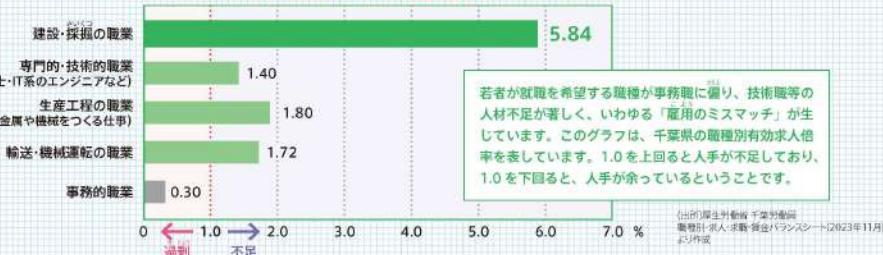
いつも何気なく使っているものは全部、だれかがつくっているもの。

技術職・技能職は、人々の生活を支えるものづくりの仕事。
そして今後もずっと、必要とされる仕事。

「将来の夢は、なんですか？」という質問にうまく答えられない人がいたら、
もしかしたらまだ出会っていないだけなのかもしれません。

この本には、千葉県、茂原市、市原市、四街道市で働く技術・技能職の若者たちが登場します。
この本が、みなさんが夢と出会うきっかけとなり、将来を考えるヒントになることを願っています。

千葉県の職種別有効求人倍率



1 未来人材ビジョン

経済産業省が2022年5月末に公表した「未来人材ビジョン」の中で、これからの社会で求められる人材に必要な能力として、「常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力」「夢を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢」「グローバルな社会課題を解決する意欲」「多様性を受容し他者と協働する能力」の4点が挙げられています。これからの社会では、自らの置かれている環境に対する課題を見つけ、「育てられる」のではなく、ある一定の環境の中で「自ら育つ」という視点が重要となります。

現在は「注意深さ・ミスがないこと」、「責任感・真面目さ」が重視されるが、
将来は「問題発見力」、「的確な予測」、「革新性」が一層求められる。

●56の能力等に対する需要

2015年	2050年
注意深さ・ミスがないこと	1.14
責任感・真面目さ	1.13
信頼感・誠実さ	1.12
基本態度(清潔、礼儀、挨拶)	1.11
スピード	1.10
柔軟性	1.10
社会常識・マナー	1.10
粘り強さ	1.09
基礎スキル ⁽¹⁾	1.09
意欲・積極性	1.09
問題発見力	1.52
的確な予測	1.25
革新性 ⁽²⁾	1.19
的確な決定	1.12
情報収集	1.11
客観視	1.11
コンピュータスキル	1.09
言語スキル・口頭	1.08
科学・技術	1.07
柔軟性	1.07

⁽¹⁾ 基礎スキル：広く必要とされることを、正確にこなすことができるスキル
⁽²⁾ 革新性：新たなモノ、サービス、方法を作り出す能力

(注) 各職種で求められるスキル・能力の相対的な需要は、56職種の平均の1.0(標準需要)が0.11になるように調整している。
(出所) 2015年は労働政策研究・研修機構「雇用・求職・賃金に関する研究Ⅱ」、2050年は同研究に追加して、World Economic Forum「The future of jobs report 2020」、Hasan Bakshi et al.「The future of skills: Employment in 2030」等を基に、経済産業省が能力等の需要の伸びを推計。

2 技術・技能職に注目

マニュアルがあったり、同じ作業を連続して行ったりする仕事は、AIやロボットが代替しやすい仕事だといえます。そのため、事務職や一部の接客業などの職種では、この先の社会で需要が下がり、雇用が減少するとされています。その代わり、問題発見力や的確な予測などが求められたり、新たな技術開発を担ったりする技術・技能職の雇用は増加するとされています。

AIやロボットで代替しやすい職種では雇用が減少するが、
代替しづらい職種や、新たな技術開発を担う職種では雇用が増加する。
●主な「職種」ごとの、必要となる労働者数の相対的変化(高成長シナリオ)



STYLES 活用法

みなさんがこれから参加する職場体験や職業講話では、地域の企業やお店の方々と、お話を聞いたり、仕事を体験したりします。ここでは「STYLES」の誌面で、参考になるポイントをまとめました。インタビューの動画もありますので、あわせてチェックしてみてください。



check 1 動画をチェック!



2次元コードを読み取って、動画を観てみよう。
生の声を聞き、職場の雰囲気を知ろう。

check 7 キャリア設計

子どものころからの夢の変化と、そのころに考えていたこと、気持ちの変化などがわかるよ。

check 8 仕事への「こだわり」

個人の思い、会社への責任、社会への貢献など、働く人それぞれのこだわりや、やりがいがあるよ。

check 9 プライベートの過ごし方

仕事をしている時間以外の、働く人それぞれのプライベートの過ごし方を知ることができるよ。

check 10 なぜこの仕事を目指したのか

なぜこの仕事を選んだのかを、子どものころからのキャリア設計をもとに知ることができるよ。

check 11 My tools

その仕事をするために必要な仕事道具を知ろう。職場体験に行くときも、お願いをして確認させてもらおう。

check 12 今できること

あこがれの仕事に就くために、今すぐできることを教えてくれるよ。

check 13 その仕事に就くためには

その仕事に就くために必要な学歴や資格がまとめてあるよ。進路を考えるときの参考にしよう。

check 2 職場の場所

場所をチェックしよう。自分が職場体験に行くときは交通手段も確認しよう。

check 3 SDGsのアイコン

登場する企業がSDGs17の目標のうち、どの目標に取り組んでいるのかわかるよ。

check 4 仕事内容

実際の仕事内容を、実際に動いている人の生の声から学ぶことができるよ。

check 5 スケジュール

仕事内容や、スケジュール管理の仕方、休憩のとり方などを参考にしよう。

check 6 社会への役立ちかた

その仕事がどのようにして社会に役立っているか、身近な製品やサービスを通じて知ることができるよ。